

正滲透の廃水「ゼロ・エミッション」 における応用

発表者：金成日
大連宇都環境工芸技術有限公司

目次

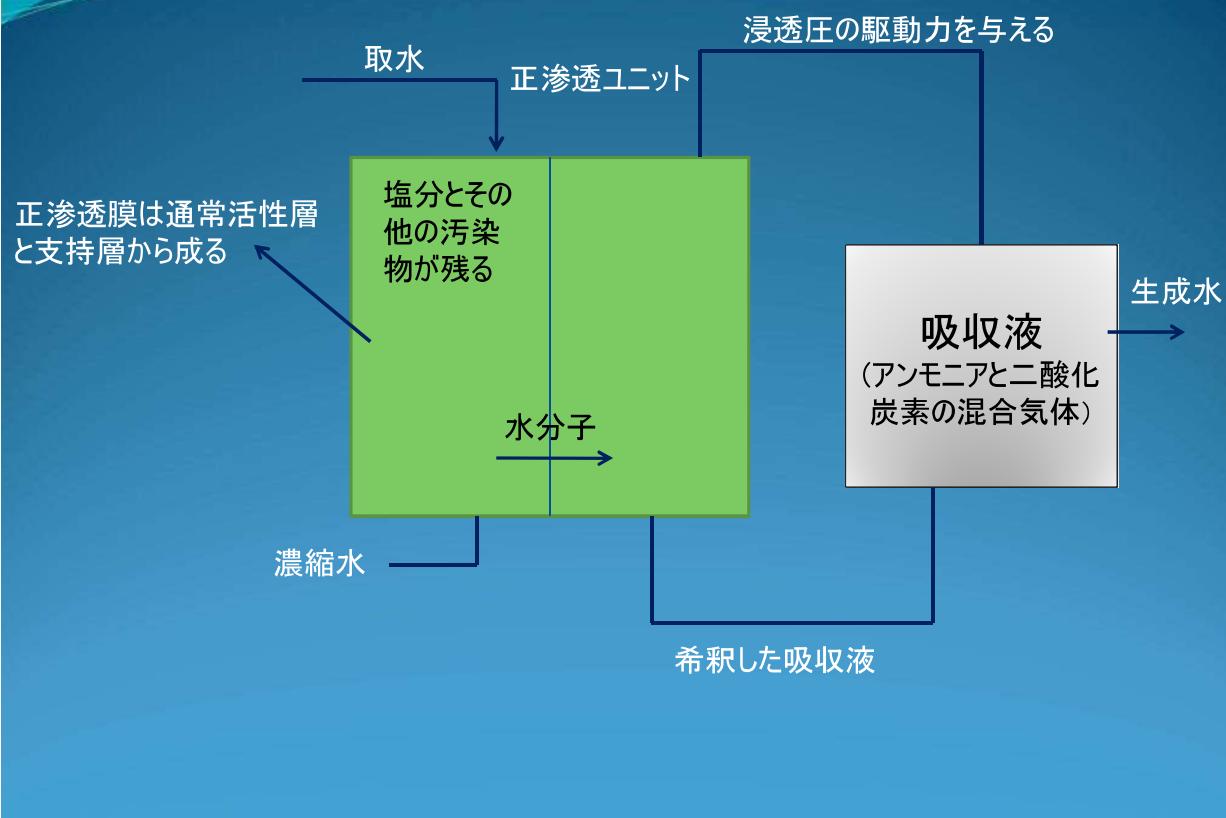
1 正滲透の概要

2 正滲透の設計

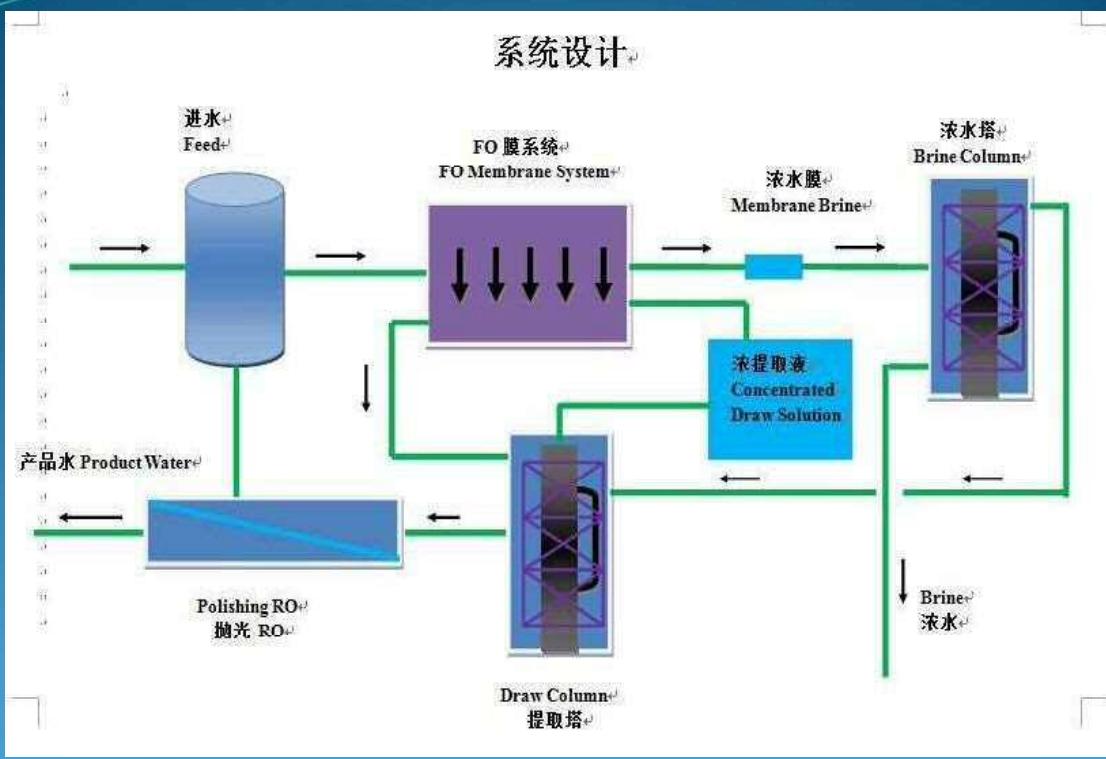
3 技術の特徴

4 応用分野

正滲透の概要



正滲透の設計



技術の特徴

廃水のTDSを
200,000–250,000mg/L
まで濃縮

①比較的低い温度で稼働
②価格が安いガラス繊維
強化プラスチック、
UPVC等の材料を採用

①常温で稼働
②自然滲透方式で稼働

濃縮倍率が高い

投資コストが低い

ランニングコストが低い

技術の特徴

①モジュール化の組立方式
②敷地面積が狭く、建設
コストが低い

①自動制御システム
②吸収液のシステムが
不安定な水質状況を
安定させることができる

①コンピューター自動制御方式
で稼働
②膜の自動メンテナンスと
洗浄を実現

モジュール化設計、
敷地面積が狭い

システムが安定稼働

操作が簡単、
自動でメンテナンス

応用分野

電力、石油化学、
鉱業

工業用海水淡水化

RO濃縮水、
ごみ浸出液

その他高塩分水
濃縮分野

Thank you !